

公表：2024年 8月 8日

事業所名 多機能型事業所 みらくる

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点・課題や改善すべき点
環境・ 体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	60%	40%	0%	職員の配置数等適切な状態にしています。また、活動内容により事業所内の利用する部屋を変えたり、体育館やプールなどの活用もしています。
	② 職員の配置数は適切であるか	80%	20%	0%	
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	40%	40%	20%	バリアフリー化には配慮していますが2階に行く際に階段を上げる必要があります。
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	100%	0%	0%	職員みんなで日々の振り返りを行い情報交換を行っています。
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	100%	0%	0%	保護者さんの意見等を把握し、業務改善につなげています。
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	100%	0%	0%	お便りにして公表しています。ホームページへは掲載準備中です。
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	20%	80%	0%	外部評価は未実施です。
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	100%	0%	0%	外部で行っている動画視聴の研修に療育終了後参加しています。また、事業所内で定期的に研修を行っています。
適切な 支援の提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%	0%	0%	必ず職員全員でモニタリングを行い、ニーズなども確認し、会議を行い計画書を作成しています。
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	80%	20%	0%	初回の利用時に標準化されたアセスメントツールを活用しています。また、年に1度アセスメントを取っています。
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	100%	0%	0%	その日の活動内容やイベント時の詳細など職員間で立案しています。
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	60%	40%	0%	固定化しないよう配慮しています。
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	100%	0%	0%	それぞれに適した課題を設定しています。長期休暇の時にはイベントを設定したりもしています。
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%	0%	0%	1人1人に合わせて計画を作成しています。

関係機関や保護者との連携	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100%	0%	0%	その日の朝にミーティングを行い、支援内容を確認しています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	100%	0%	0%	終了後に送迎時保護者さんから伺った内容を共有しています。振り返りに関しては翌日行っています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%	0%	0%	記録を取り、次の支援の改善につなげています。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	100%	0%	0%	定期的にモニタリング会議を開き行っています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	100%	0%	0%	複数組み合わせ、支援を行えるよう配慮しています。
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	80%	20%	0%	管理者若しくは児発管が参加しています。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	80%	20%	0%	お迎えに行った際に担任の先生とお話をしています。毎週時間割も各家庭から提出いただき、下校時間の確認等を行っています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	60%	20%	20%	現在は受け入れがありません。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	40%	60%	0%	関連機関との情報共有に努めています。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	60%	20%	20%	まだ対象がいません。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	100%	0%	0%	必要に応じ行っています。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	40%	40%	20%	公園などに行った際に同じ空間で遊ぶことはありますが、一緒に設定された活動を行うことは現在はありません。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	100%	0%	0%	子ども部会への参加をしています。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%	0%	0%	連絡帳や送迎時などを活用しています。児童の活動を見た人と送迎者が異なる場合もある為、十分に様子を伝えきれていない時もあることが現状です。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	40%	40%	20%	保護者さんから相談などがあった場合はその都度対応しております。

保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%	0%	0%	契約時にお伝えしています。
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100%	0%	0%	連絡帳や電話、LINEなどで行っています。
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	40%	20%	40%	実施できていません。
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%	0%	0%	苦情等があった場合には迅速かつ適切に対応をしています。
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	100%	0%	0%	毎月通信を1回だし、保護者の皆さん向けにその月の様子を伝えています。
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	100%	0%	0%	取り扱いには厳重に注意をしています。
	③⑯	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%	0%	0%	連絡帳や電話・LINEなどを活用し保護者さんとの関わり等配慮しています。
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	40%	60%	0%	事業所の行事に地域の人を招待する等出来ていません。
非常時等の対応	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	100%	0%	0%	保護者さんへの周知が行き届いていない現状がある為、今後の課題となります。
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100%	0%	0%	年に2回(地震1回・火事1回)訓練を行っています。
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100%	0%	0%	事業所内で必ず研修を行っています。また、外部の研修にも参加しています。
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	100%	0%	0%	必要な児童に関しては、保護者さんに説明し同意書にサインをいただいています。
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	40%	40%	20%	見学時や契約時など保護者さんに聞き取りを行い、職員間で共有をしています。
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100%	0%	0%	作成し共有しています。

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。